



外国出張報告書

平成 26 年 3 月 14 日

1. 出張国名 ブラジル

2. 出張月 平成 26 年 2 月

3. 出張目的 地球環境劣化に対応した環境ストレス耐性作物の作出技術の開発

4. 成果の概要

JST 地球規模課題対応国際科学技術協力事業「地球環境悪化に対応した作物の分子育種技術の開発」の研究を推進するため、Embrapa ダイズ研究所（ブラジル、パラナ州ロンドリーナ市）において共同研究を行っているダイズ実験圃場の栽培状況の調査を行い、研究の進捗状況と今後の方向性について議論した。また、Embrapa ダイズ研究所で行われているダイズの生理学的パラメーターの測定についても実際の機器の使用法なども含めて詳細な説明を受け、測定手法や解析手法に関して情報収集と意見交換を行った。さらに、3日間でのべ 1300 キロ以上の距離を車で移動し、パラナ州の幅広い範囲で干ばつの被害実態を調査した。